

【お役立ち情報】 マニュアル作成の強い味方！ - モニタッチ画面のスクリーンショットを撮るには -

Before

装置のマニュアルを作りたいけれど、運転時の画面をリアルに表現するのが難しい・・・



ご存知でしたか？

After

V-SFT-6の「エミュレータ」を使えば、稼働状態の画面のイメージを再現できます。

稼働状態のイメージは、エミュレータの [画面イメージをクリップボードに貼る] 機能を使うと簡単です。

手動操作など
簡単なレベル
ならば
再現可能

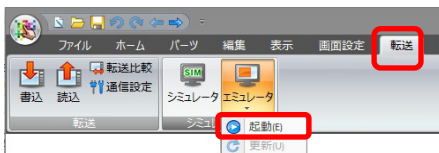


作業時間が
短縮できるね！



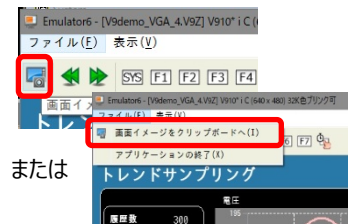
■ 使い方は簡単！

V-SFT-6で、[転送] → [エミュレータ] → [起動] をクリックします。



【エミュレータ】

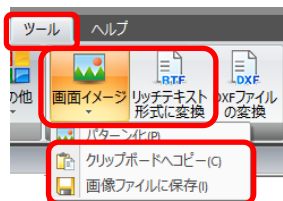
エミュレータのアイコンまたは [ファイル] メニューから [画面イメージをクリップボードへ] を実行します。



補足： V-SFT-6の[ツール]メニューを使った画面イメージの保存方法

V-SFT-6で見えているイメージで良い場合は、[ツール]メニューが便利です。

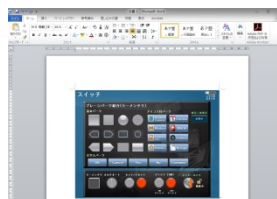
V-SFT-6で、[ツール]をクリックします。



- ① クリップボードへコピー
- ② 画像ファイルに保存
- ③ リッチテキスト形式に変換

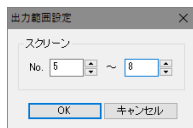
■ 直接貼り付けたい時

- ① クリップボードへコピー
他のアプリケーションに直接ペーストできます。



■ 一括で出力したい時

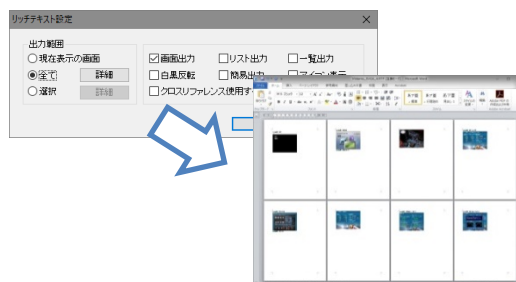
- ② 画像ファイルに保存
出力したいスクリーンNo.やオーバーラップライブラリNo.を指定し、bmpまたはjpeg形式で保存します。



例) スクリーン5～8の
計4ページを出力

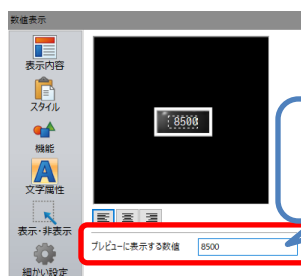
■ 1ページに1画面ずつ出力したい時

- ③ リッチテキスト形式に変換
出力範囲を選択し、RTF形式で保存します。
WORDで開くことができます。



V-SFT-6上の表示をひと工夫！

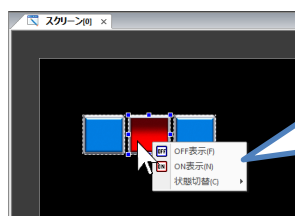
・データ表示



あらかじめ
表示したい値を
自由に設定できます。

[表示]→[表示環境設定]→[エディタ用表示]に
チェック

・スイッチ/ランプ



アイテムを選択して
そのままマウスを動かさず
に置く状態が選択できます。
(複数選択にも対応)

[ファイル]→[プロパティ]→[環境]
→[スイッチ/ランプの表示状態を個別に切り替えられるようにする]
にチェック